

**火山防災協議会等
連絡・連携会議（話題提供）**

宮崎県危機管理課

**平成23年霧島山（新燃岳）
噴火時の関係機関等との連携**

1 霧島山火山対策連絡会議の開催

- 1月31日に実施
 - 宮崎県地域防災計画に示している会議
 - 関係市町村及び防災関係機関(県警、宮崎地方気象台、宮崎河川国道事務所、陸上自衛隊、日本赤十字社、NTT、九州電力)との情報共有と応急対応について
- ※過去にも、霧島山の状況が変化する毎に実施している。

2 宮崎地方気象台との連携

- 1. 26 気象台説明会に危機管理課長以下が出席し、情報を収集、意見交換
- 2. 1、2. 3、2. 7 気象台にて、情報の収集や意見の交換を実施
- 気象台による火山活動解説情報や気象情報、毎日の火山活動情報(火山性地震や微動の数)をメールで受領

3 国交省宮崎河川国道事務所 との連携

- 土石流災害の未然防止のため、**河川の土砂排除等**について調整
- **土石流センサーのメール配信**について調整し、**県の主要者はメールを受信**

4 コアメンバー会議による連携

- 2. 7
政府支援チーム来県に伴う打合わせ
- 2. 22
第1回コアメンバー会議
以後、3月10日まで合計5回の会議を開催
- 参加機関
宮崎県、鹿児島県、両県関係市町、関係国の機関(国交省、気象庁、林野庁、陸上自衛隊等)、学識経験者、オブザーバーとして数機関

政府支援チームの受入れ

- 1月31日に県庁で内閣府参事官等と政府支援チーム受入れ等について調整【霧島火山防災連絡会(既存)のコアメンバー会議として位置づけ】
- 2月7日に政府支援チーム来県、打合わせ
 - ①被災、対応状況の説明、②支援チームの支援内容とその進め方の調整
- 2月10日の火山災害対策本部会議で総合対策部組織を政府支援チームの支援内容に対応させるべく、組織を拡充

政府支援チームの受入れ

- 支援チームの関係市町状況把握のための日程等を調整して同行し、状況把握を援助
- 7日以降、支援チームと県(総合対策部)でほぼ毎日、打合わせを実施
- その他
 - 支援基盤(ロジ)の整備
 - ・ 県庁内に執務室を準備
 - ・ 必要資機材等の準備